

---

○ シダ讃歌 倉田 悟著

「日本シダの会」の会員が、採集会などの折りに口吟む「シダ讃歌」“朝日に輝やく谷川の水、今日も行こうよシダ谷深く、昨日も今日もさまよう谷間、そこに愛しきシダある限り、シダよさよならご機嫌よろしゅう、また来る時にも採らしておくれ”に本書は始まる。

序文に書かれているように、シダ植物に関して著者があちこちに発表された随筆の内、「植物と民俗」に書き残されたものを集めて本書は編集されている。

A5版、310頁、1978年3月15日地球社（〒107 東京都港区赤坂4丁目3番5号）発行。2800円。